

# 薬薬連携勉強会 膵がんのがん化学療法

札幌禎心会病院 薬剤部

太田 明秀



# 本日の内容

- 膵がんの症例紹介 (GEM+nab-PTX)
- 意見交換会

# 2023/XX/XXのトレーシングレポート

- 膵がん（多発肝転移）
- 1st mFOLFIRINOX
- 2nd GEM+nab-PTX

他院にてGEM+nab-PTXを実施していたが、  
温熱療法（ハイパーサーミア）に興味があり当院へ転院。



# GEM+nab-PTX 3コース目day15 外来

- 「前回、点滴した日から痒くて、無意識に掻いちゃってひっかき傷になっちゃった。今は治った。」
- Day1-10くらいまで、前胸部に掻痒感あり。湿疹や発赤はなかったといわれる。現在は消失。
- ビラノア錠20mg 1錠1×就寝前 開始



## 3コース目day22 トレーシングレポート

- ビラノアを飲み始めて1週間経過。上半身のかゆみが良くなったので、本日から服用を中止してみようと思う。

## 4コース目day1 外来

- 掻痒感は出ていないので、本人よりビラノアは不要と申し出あり。



# GEM+nab-PTXによる皮疹なのか？

- GEM+nab-PTX療法の確認
- 副作用発現率
- 皮疹の特徴
- 抗がん剤以外の皮疹（発疹）

# GEM+nab-PTX

- 膵がん1次治療のレジメンの一つで、ゲムシタビンベースレジメン
  - ゲムシタビンベースレジメン : GEM+nab-PTX、GEM単剤
  - フッ化ピリミジンベースレジメン : mFOLFIRINOX

GEM+nab-PTX療法 1コース28日

		Day1	Day8	Day15	Day22
グラニセトロン デキサート	1mg 6.6mg	↓	↓	↓	
アブラキサン	125mg/m <sup>2</sup>	↓	↓	↓	
ゲムシタビン	1,000mg/m <sup>2</sup>	↓	↓	↓	





	All Grade	Grade3 以上
疲労	53.7%	16.6%
悪心	49.2%	4.0%
末梢神経障害	48.9%	15.7%
貧血	46.1%	12.6%
好中球減少	45.8%	36.1%
下痢	37.1%	5.7%
血小板減少	35.4%	14.0%
発熱	29.0%	1.9%
発疹	22.1%	1.7%

軽度催吐性  
リスク

	Grade1	Grade2	Grade3	Grade4	Grade5
斑状 丘疹状 皮疹	<u>症状の有無は問わない</u> ,体表面積の<10% を占める斑状疹/丘 疹	<u>症状の有無は問わな い</u> ,体表面積の10- 30%を占める斑状疹 /丘疹; <u>身の回り以外 の日常生活動作の制 限</u> ;軽度の症状の有 無は問わない,体表面 積の>30%を占める 皮疹	<u>中等度または高度の 症状を伴う</u> ,体表面積 >30%を占める斑状 疹/丘疹; <u>身の回りの 日常生活動作の制限</u>	—	—





## 減量基準

前回投与後、【減量基準】に該当する有害事象が認められた場合は、【コース内投与基準】、又は【次コース開始基準】に回復していることを確認し、＜減量の目安：C法＞を参考に投与量を減量します。一度、【減量基準】に該当し、投与量を減量した場合、投与量を戻すことはできません。

項目	減量基準	次回投与時
好中球数 (/mm <sup>3</sup> )	<500が7日以上継続	1段階減量
血小板数 (/mm <sup>3</sup> )	<50,000	1段階減量
発熱性好中球減少症	発現 (≧Grade 3)	1段階減量
末梢神経障害	≧Grade 3* <sup>3</sup>	アブラキサンのみ1段階減量
<u>皮疹</u>	<u>Grade 2/3*<sup>4</sup></u>	<u>1段階減量</u>
口腔粘膜炎 下痢	≧Grade 3	1段階減量

\*3 ≧Grade 2でも減量や、投与延期（又はスキップ）を考慮してください

（乳癌の使用成績調査<sup>2)</sup>では、減量や処置等により回復・軽快した症例が認められています）

\*4 皮疹はGrade 2、3でもアブラキサン、ゲムシタビンの投与量を減量して投与可

2) アブラキサン点滴静注用100mg使用成績調査, 社内資料, 2014年

注) 上記以外の事象が発現し、医師が必要と判断した場合は、投与量を減量してください。



# GEMによる皮疹

- 発現時期: 2~4日目や平均4.4日と報告あり
- 発現部位: 胸部、腹部、上腕、大体、頭皮
- 対処法: 症例によっては経口抗ヒスタミン薬、局所コルチステロイドでコントロール可能
- 再投与で、再発再燃の報告あり



# GEM+nab-PTXの皮疹

- 4~5人に1人(22.1%)の割合で発生
- 投与2~4日後に発生
- 軽症が多い
- 自然消失もするが、程度によっては経口抗ヒスタミン薬



# 札幌禎心会病院のレジメンの閲覧方法

三大疾病を中心とした医療を提供します

救急指定病院 (24時間受入)  
☎011-712-1131  
〒065-0033  
札幌市東区北33条東1丁目3-1

受付時間  
8:15~11:30 (午前の診療)  
11:30~16:30(午後の診療)

診療時間  
9:00~12:00  
13:30~17:00  
※土曜は午前のみ

診療科のご案内  
医師紹介  
各部門紹介

ピックアップ PICKUP

外來診療のご案内  
ドック・健診

救急指定病院 (24時間受入)  
☎011-712-1131  
〒065-0033  
札幌市東区北33条東1丁目3-1

三大疾病を中心とした医療を提供します

救急指定病院 (24時間受入)  
☎011-712-1131  
〒065-0033  
札幌市東区北33条東1丁目3-1

各部門紹介

- 石炭部
- 放射線部
- 医療相談室
- 緩和ケアチーム
- リハビリテーション部
- 病床検査部
- 地域連携推進室・病室管理室
- がん相談支援センター
- 薬剤部
- 臨床工学科
- 栄養科
- 化学療法室

診療科のご案内  
医師紹介  
連携医療機関  
医療機関の皆さんへ(ご紹介書)  
アンチエイジングドック  
Observership Program / Advanced Clinical Training  
講演会のご案内  
札幌ISLSコース  
看護師特定行為研修  
お見舞いメール  
日本医療機能評価機構認定  
求人情報

チームでご相談に乗ります

- 医師:患者さんに応じた適切な治療を実施します。
- 看護師:患者さんが安心して連日治療が継続できるように支援します。
- 薬剤師:薬剤の安全性及び有効性を確保し、安全に施行できるように支援します。
- 栄養士:身体状態に合わせた食事・栄養管理を提案します。

がん治療は不安がつきものです。治療や生活のことでご不安があれば、チームで対応しますのでお気軽にご相談ください。

レジメン一覧

公開可能なレジメンを掲載しており、適宜更新します。  
掲載されていないレジメンは、化学療法担当薬剤師までお問い合わせください。

- 乳がん
- 胃がん
- 食道がん
- 大腸がん
- 肝・胆・膵がん
- 婦人科がん(子宮頸、子宮体、卵巣)
- 頭頸部がん





# トレーシングレポート紹介

## ・東区統一トレーシングレポート

・導入施設（運用承認を得ている施設）

勤医協中央病院

札幌東徳洲会病院

天使病院

北海道消化器科病院

北光記念病院

※上記の施設以外に対しても活用は可能

札幌東区がん医療薬剤師研究会 作成



フォーマットダウンロード先  
<https://bit.ly/3C82Vwx>



札幌徳心会病院 薬剤部 ご担当者様

### 服薬情報提供書（トレーシングレポート）

報告日：(西暦) 年 月 日

処方医 科 先生 保険薬局名： \_\_\_\_\_

処方年月日： \_\_\_\_\_

患者ID(わかる場合)： \_\_\_\_\_ Tel(薬局)： \_\_\_\_\_

患者氏名： \_\_\_\_\_ FAX(薬局)： \_\_\_\_\_

生年月日： \_\_\_\_\_

性別： 男 女 担当薬剤師名： \_\_\_\_\_

聴取した相手： 患者本人 家族( ) その他( )

※情報を伝えることに対する患者の同意  得た  得ていない

患者は主治医への報告を拒否しているが、治療上重要だと思われるので報告致します

分類	<input type="checkbox"/> 副作用に関する情報提供	<input type="checkbox"/> 臨床検査値に関する情報提供
	<input type="checkbox"/> 処方薬剤の服薬状況(アドヒアランス)	<input type="checkbox"/> 併用薬に関する情報提供
	<input type="checkbox"/> 服薬調整に関する情報提供	<input type="checkbox"/> 生活環境
	<input type="checkbox"/> 処方内容に関連した提案	<input type="checkbox"/> その他( )

レジメン名  
(がん化学療法の場合でレジメン名が分る場合)

情報提供・処方内容・所見等

薬剤師からの提案事項

注) 服薬情報提供書による報告は疑義照会ではありません。  
疑義照会や、緊急性のある報告内容に関しては、従来通りの対応でご連絡下さい。

## レジメンに関する照会

### 患者状況に関する相談、トレーシングレポートの送信先

- 社会医療法人 札幌禎心会病院

薬剤部 化学療法担当薬剤師

Tell:011-712-1131 (内線842)

FAX:011-712-3118 (薬剤部直通)

